

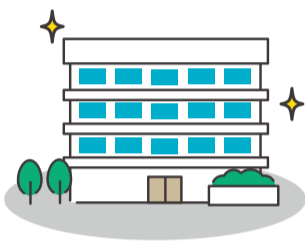
# かたちに

令和8年度当初予算を「今日の声、明日のかたちにする予算」として、「子育て・教育の充実」「福祉の充実」「地域の活性化と産業振興を推進」「持続可能な社会の推進」「安全・安心を実感するまち」「スマートな暮らしの実現」の6つをテーマに編成しました。今号では、これら6つをテーマに令和8年度から新たに取り組む事業の一部をご紹介します。

## 目録 持続可能な社会の推進

### Q 既存ストックを活用したアフォードブル住宅の供給 (4,254万円)

区内の空き家を実態調査により把握するとともに、空き家を活用したアフォードブル住宅(手ごろな価格の賃貸住宅)の供給を支援。また、事務所ビルなどについても、旧住宅転用制度の活用やモデル事業の実施により、アフォードブル住宅の供給を推進する。



### Q ゼロエミッション地区創出プロジェクトに伴う面的取り組みの推進 (4,523万円)

都に選定された「ゼロエミッション地区創出プロジェクト」の取り組みとして、再開発事業予定エリアを含む神田錦町南部地区を先駆的なゼロエミッション地区として位置づけ、面的な脱炭素化を推進する。



### Q 「誰もが歩きたくなる歩道」の整備に向けた取り組みの推進 (2,100万円)

誰もが歩きたくなる歩道をコンセプトに、段差解消による通行の快適性向上、グリーンインフラ整備や舗装修景による景観・環境の改善、ベンチなどの設置による滞留空間の創出などの整備効果を検証する。



## 目録 安全・安心を実感するまち

### Q スマートごみ箱の設置 (7,438万円)

秋葉原を訪問する旅行者の増加を背景に、ごみのポイ捨てに対応するためにスマートごみ箱の設置・ごみ処分を行う。



イメージ

### Q 大規模噴火時のタイムラインを作成するなど、富士山噴火への対応を具体化 (1,651万円)

大規模噴火時のタイムラインを作成するとともに、道路の除灰方法や火山灰の仮置場整備を検討するなど、富士山噴火への対応を具体化する。



## 目録 スマートな暮らしの実現

### Q 「ちよだりテラシー教育」の推進 (1,285万円)

「ちよだりテラシー教育」により育成を図っている「批判的に読み解く力」など7項目について、児童・生徒一人ひとりの能力を測定するための検定とそれぞれの項目を伸ばすための教材を開発する。



### Q 信頼ある情報発信に向けた取り組み (850万円)

ソーシャルリスニングツール(SNSなどから情報を収集)の試行導入やオリジネーター・プロファイル(情報の作成者や発信者の情報を付与)技術の実証実験を通じて、区に関する情報を迅速かつ確実に届ける取り組みを進める。



### Q 行政手続きのオンライン化を拡大 (1億7,545万円)

令和9年度末までに法令上の制約などがあるものを除き全ての手続きを「千代田区ポータルサイト」や「マイナポータル(ぴったりサービス)」などを用いてオンライン化する。



詳しくはHPをご覧ください。

令和8年度予算の内容を詳しくまとめた「令和8年度区の仕事のあらまし」は、HPでご覧いただけるほか、情報コーナー(区役所2階)で販売します。

